



2017.1.13

咲いテク in 龍野高校

12月17日(土)本校で「咲いテク」が行われました。午前中に岡山大学大学院教育研究科 教授の藤井浩樹先生をお招きして「世界の理科教育～その伝統と革新～」と題して講演をしていただきました。将来、教師を目指している生徒が多数参加しており、日本の理科教育への関心を一層高めることが出来ました。午後からは、他校の高校生と地元の小学生との科学(光ファイバーツリーの製作)を通じた交流を行うことにより、コミュニケーション力や指導力を養うことが出来ました。講師の先生の感想を一部紹介します。

『親身になって真剣に教えている姿は、とても良いものでした。教えることによって学ぶということは、教育の本質の一つであり、今回の高校生は、まさにそうした経験をしていると思いました。』



Rikejo(理系女子)を囲む会

12月16日(金)1,2年生の希望者を対象に Rikejo を囲む会が行われました。全体会では、兵庫県立大学大学院工学研究科より野崎安衣先生、奈良女子大学生生活環境学部より市村真祐子先生、兵庫県立看護学部より加藤泰子先生にお越しいただき、講演をしていただきました。分野別座談会においては、生徒からの率直な質問に対して的確なアドバイス、御指導をして頂き、とても有意義な会になりました。今年は大学の先生の年齢が比較的生徒に近いということもあって、生徒は質問することに抵抗がなく疑問に思うこと、興味がある事に積極的に意見を言うことが出来ました。今後の進路選択、自分の将来について真剣に考える良い機会となりました。



サイエンスⅡ 特別講義

12月21日(水)2年総合自然科学科の生徒39人が、兵庫県立大学大学院工学研究科 准教授の遊佐真一先生の講義を受けました。「水の中の分子の集合」というテーマで実際にひも状ミセルを作製し、レオロジー挙動の巻き戻しを観察しました。高分子化合物についてわかりやすく説明していただき、その後実験によってミセルを自分の目で確かめることが出来ました。生徒の感想を一部紹介します。『始めから遊佐先生の独特な世界に引きずり込まれ、前半の講義は聞いていて楽しかったです。後半の実験の時には、今までの考えを覆す実験内容で化学という分野にさらに興味を持ちました。僕は化学の分野が好きなので大学や将来の事を考える上で貴重な体験となりました。』



サイエンスキャッスル 関西大会 2016

12月23日(金)大阪明星学園中学校・高等学校で中高生のための学会サイエンスキャッスルが行われました。本校からは、自然科学部が「夜空の明るさに対する光害対策」、「記憶の限界」、2年総合自然科学科醤油班が「褐変しにくい醤油の発見! ～目指せ鮮やかなままの醤油～」と題してポスター発表を行いました。審査員の先生方、他校の先生方から的確なアドバイスをいただき、大変貴重な経験となりました。

Risme 奨励賞

「算数・数学の自由研究」作品コンクールで3年総合自然科学科コース課題研究数学班が Risme 奨励賞を受賞しました。テーマは「Partner of Fibonacci sequence」です。フィボナッチ数列と素数との関連性を調べました。科学がどんどん進化する中、ノートとシャープペンを用いて、ひたすらフィボナッチ数を研究しました。



今後の予定・1月11日(水)2年課題研究校内発表会・1月17日(火)小高連携いきいき授業(1年総合自然科学科)
 ・1月29日(日)サイエンスフェア in 兵庫(2年総合自然科学科) ・1月31日(火)1年ミニ課題研究発表会
 ・2月13日(月)SSH研究成果発表会

